

渡辺ハウジングOBの皆様と
未来のお客様にお届けする

やすらぎ通信

渡辺ハウジング
03-3959-8743



日足が短くなり、1日ごとに秋の深まる気配を感じるようになりました。

今夏の暑さは格別だったため、待ち焦がれた爽やかな季節の

到来に、こころ弾みます。

スポーツの秋、行楽の秋、芸術の秋、読書の秋、そして食欲の秋……。

皆さんの秋は、どれでしょうか？

そろそろ色鮮やかな紅葉の便りも聞かれ始める中、各地で楽しい運動会や秋祭りも開催され、何かとお忙しいこととは思いますが、実りの秋の恩恵を受けながら、心身ともに充実した時間をお過ごし下さいね。



何をするにも健康が基本です。

どうぞお元気で！！

失敗事例から学ぶ家づくり成功の秘けつ！(2)

新たなテーマとして、家づくりの際に注意すべき大切なポイントを書かせていただいています。ご参考になれば幸いです。

【予期せぬ費用を計算に入れていなかった(続)】

我が家を手に入れたものの、当初の計画よりローンの返済額がかさんでしまい、月々の返済が大変という人は、最終的な金額を知らず家づくりを始めてしまった人です。家づくりは想像以上にお金が掛かります。想定外の費用として考えられるのが次のものです。

■土地の仲介手数料

不動産屋から直接土地を購入する場合には、仲介手数料は掛かりません。(その不動産屋が売り主の場合)しかし、不動産屋を仲介して売り主から購入する時には仲介手数料が必要です。

■仮住まい費用

賃貸から引っ越す人は必要ありませんが、建て替えて家づくりをする人は、工事期間中に住む場所を用意しなければなりません。物件によっては家賃の他に敷金や礼金が掛かることも想定しておきましょう。

■引っ越し費用

多くの人は業者に依頼しなければなりませんので、その費用も資金計画に入れておきましょう。建て替える人は、仮住まいへの引っ越し、新築した家への引っ越しと2回しなければなりません。また、大きな家具やピアノなどは、倉庫などを借りて一時的に預ける必要があるかもしれません。



■家具・電化製品の費用

家が新しくなると、家具もそれに合わせて新しくしたくなるものです。また、テレビや冷蔵庫、洗濯機などをこの機会に買い替える人も少なくないようです。

■地鎮祭などの費用

昨今は、上棟式や新築祝いをする人の数が減ってきたようですが、地鎮祭を行う人はまだいらっしゃいます。お供え物や神主さんへのお礼なども、頭に入れておいてください。

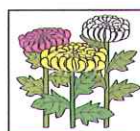


次回に続く

「秋を彩る菊の花」

菊は桜と並んで日本を代表する花です。薬草として中国から日本へ伝えられると、上流階級の人々の間で人気となり、平安時代には「重陽の節句」が宮中で催され、菊を愛でながら華やかな「菊花の宴」が行われていました。邪気を払う力があるとされた菊は古来より日本人に親しまれ、発展してきました。

また、菊にはたくさんの種類があり、古くから漢方に用いられましたが、江戸時代には食べられる品種も生まれました。食用菊を使ったおひたしや酢の物が親しまれていますし、お刺身の盛り付けでお馴染みの黄色い菊は、見た目の美しさだけでなく優れた抗菌作用で食中毒を防ぐ役割もあります。



菊花茶は、疲れ目や熱にも効くそう。

リラックス効果も期待大です。

菊酒で風流な気分を味わうのは如何？

ほんのちょっとした違い
～天国と地獄～



ある人が神様に会いました。

この時とばかり、その人は日頃から気になっていたことを尋ねました。

「神様、教えてください。
天国って本当にあるのですか？
地獄なんて存在するのですか？」

神様は微笑みました。
そして、「こちらについて来るがよい」

言われるままについていくと、その部屋が
【地獄】でした。

人間たちが、料理の入った大きな鍋を囲んで座っています。
鍋の中には、とてもおいしそうな料理が。
でも、そこにいる人全員がひどくお腹を空かせており、その表情は、なんだか生きる希望さえすっかり失っているように見えます。

皆、スプーンを鍋に入れては料理を口に運ぼうとするのだが、スプーンの柄が長すぎて料理はなかなか上手く口に届かない様子。
極度の空腹、しかも、目の前にはおいしそうな料理がたくさん並んでいる。

けれど空腹を満たすことはできない・・・
その苦しみたるや、まさに筆舌に尽くしがたいほど。
その人は、暗然たる気持ちで部屋を出ました。

「さて、今度は天国を見るがいい」と、連れていかれたところが【天国】でした。

?? 部屋の様子は【地獄】と何も変わらないように見えます。

人間たちが、同じように料理の入った大きな鍋を囲んで座っています。

もちろん長いスプーンもあります。
ただ、違うのはそこにいる人たちの表情が明るく満ち足りていること。

お腹もこころも充分と見え、
人々の顔は幸せに輝いています。



その人は神様に聞きました。

「同じ鍋に同じスプーン。なのに、何故ここにいる人たちはこんなに幸せそうで、さっき見た人たちはあんなに惨めなのでしょう？
与えられた環境や条件は、両方とも全く同じだというのに・・・」

神様は微笑みました。
そして、「それはとても簡単なことだ。ここにいる者たちは、使いにくいスプーンを使って、お互いに食べさせ合うことを学んだのだ。
たったこれだけの違いなのだよ」と。

ほんのちょっとした違いでこんな大きな差が生じるのです。常に、こころしておきたいものですね。

「編集後記」

あの猛暑は何処へ？と思うほどの急激な気温の変化に戸惑っています。

ついこの間までは、「毎日暑いですね」が挨拶代わりだったのに、この頃は、「肌寒くなりましたね」・・・

めぐる季節と共に様々な思いが浮かびますが、爽やかな秋の風が、度重なる台風や地震に脅かされた地域の方々のごころに優しく届くことを願っています。

何かとお忙しいこととは思いますが、お天気の良い日には、大空に向かって深呼吸してみませんか？

自律神経の働きが安定し、気分も落ち着きます。

体調を整え、それぞれの秋を満喫してください！

今月もお読みいただき有難うございました。



「やすらぎ通信」をメールでご覧いただけます。

ご希望の方は、アドレスをお知らせ下さい。

編集責任者 渡辺 田鶴子